

「遊友絆の森」が定例活動を実施しました！

令和5年7月30日（日曜日）、周南市鹿野^{みたけ}金峰^{ゆうゆうきすな}の「遊友^{もり}絆の森」に会員18人が集まり、令和5年度第3回目の定例活動を行いました。

「遊友絆の森」は、平成13年に実施された里山体験交流活動実践事業を契機に、鹿野の里山林を整備・活用しながら、地元住民と都市住民の交流を促進していくことを目的に設立されたグループです。

活動当日の午前中は、昼食で流しそうめんを実施する予定となっていましたので、藤井会長が準備した竹を活用して、鉋等で竹を半割にし、金槌やノミで竹の節を取除き、そうめんがスムーズに流れるように加工しました。

昼食では、流しそうめんと会員が準備したお弁当を楽しみました。

午後からは、炭窯に炭材を詰込む作業を行いました。気温が30度を超える暑さでしたが、適宜、休憩をとりながら夕方には作業が完了し、この日の活動を終了しました。

「遊友絆の森」では、今後もこのような活動を継続して実施するとともに、都市との交流もさらに深めていきたいとしています。



流しそうめんの準備



炭材詰込み